

47 重要病害虫侵入・まん延防止緊急対策事業

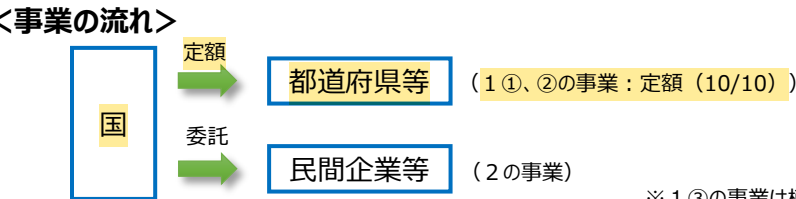
【令和6年度補正予算額 589百万円】

＜対策のポイント＞
温暖化等の気候変動、人流・物流の増加を背景として、我が国への侵入・まん延リスクが高まっている重要病害虫に対し、早期発見・早期防除等の取組を緊急的に支援する。

＜事業目標＞
重要病害虫の侵入・まん延防止措置の強化

＜事業の内容＞

1. 重要病害虫の早期発見・早期防除の取組強化
- ① 初動防除・緊急防除の確実な実施
一部地域で発生が確認されているセンチュウ類やミバエ類等の重要病害虫に対し、その定着・まん延防止のため、初動防除及び植物防疫法に基づく緊急防除を実施します。
- ② 果樹産地におけるクビアカツヤカミキリに対する新たな防除体系の確立
国内で発生が拡大しているクビアカツヤカミキリについて、封じ込めや被害低減を目的とした分布調査・各種防除等、果樹産地で取り組む新たな防除体系の確立に向けた実証等を支援します。
- ③ 病害虫の侵入防止、早期発見に資する資材等の整備
侵入調査等で発見されるミカンコバエ種群等の重要病害虫について、発生範囲の特定や速やかな初動防除に用いる防除資材等を整備します。
2. インターネット上の違反品の流通実態調査の実施
輸入禁止品の持ち込みリスクへの対応を強化するため、ECサイト、ブログ、SNS等のインターネット上の膨大な情報から、違法に国内に持ち込まれ、販売、栽培又は飼育されていることが疑われる植物や昆虫等に関する情報を収集し、効果的かつ効果的な監視・分析手法に係る調査研究を行います。



※ 1 ③の事業は植物防疫所において実施

＜事業イメージ＞

